

項目名	秋田市版ISO導入による環境保全と管理コスト削減		
大綱要旨	地球温暖化など地球規模での環境問題が深刻化する中で、CO2の削減など、それらへの対応が地方レベルでも求められている。本市としても、新たに市民生活に密着した環境マネジメントシステム(秋田市版ISO)を構築し取り組もうとしている。この取り組みを環境保全の側面のみならず、光熱水費等の管理的コスト削減など経営測面の検証にも活用し、行政経営の効率化をすすめる。		
改革内容	環境部が率先して環境マネジメントシステムの国際規格ISO14001の認証を取得し、そのノウハウをもとに、業務手順の文書化やチェックおよび改善是正機能などの手法を取り入れた「秋田市版ISO(庁内用)」として既存のエコあきた行動計画を再構築し着実な推進をめざす。 また、ISOのPLAN、DO、CHECK、ACTIONの基本的な機能を盛り込みながら、市民が気軽に、楽しく環境配慮に取り組めるよう、秋田市版ISO(市民向け)を構築し、市民の環境配慮を促す。		
改革効果	業務手順の文書化等によりエコあきた行動計画の着実な推進が図られるとともに、各担当者の責任が明確化し、業務の効率化や職員の業務遂行意識の向上が図られる。 また、光熱水費や事務用品の使用量の削減などにより管理的コストの削減が図られる。		
実施計画	年度	着手・実施	詳細内容
	14年度		
	15年度	着手	環境部庁舎と向浜事業所をモデルケースとして、ISO14001の認証を取得し、環境保全と管理的コストの削減に努める。 また、そのノウハウをもとにエコあきた行動計画等の見直しについて検討するとともに、市民が簡単に取り組める「秋田市版ISO(市民向け)」を構築する。
	16年度		総合環境センターでのISO14001の認証を取得する。 エコあきた行動計画にISOのチェック機能等を取り入れた「秋田市版ISO(庁内用)」として再構築する。 「秋田市版ISO(市民向け)」を市民等へ普及させる。
	17年度	実施	「エコあきた行動計画(秋田市版ISO(庁内用))」および「秋田市版ISO(市民向け)」を検証し、必要があれば改善し再構築する。